

かんと  
う幼稚園



ジャングルに暮らす動物たちを表現した大作も

## 園児の力作に「感動」

1年の成果を作品展に

区内下瀬谷の「かんと幼稚園」（杣山英人園長）が2月19日、園児の絵画や工作物などが並ぶ作品展を保護者向けに開催。自画像から、ホールを舞台にした大作まで多種多様な作品が来園者を楽しませた。

杣山園長によると、作品展は開園した1966年頃から続けられている伝統行事。同園は子どもの自立と自律を育む一環として、指先を使う造形などに力を入れている。作品展はその集大成で、園児たちが1年間かけて制作した力作が揃う。

当日は自画像や思い出の行事を描いた絵もあれ

ば、お菓子やお弁当、ティッシュペーパーなどの箱を用いたマイバッグもあった。共同制作の作品も多く、2階のホールには「ジャングル」が出現。トイレトペーパーの芯をつなぎ合わせて長い足に見立てたフラミンゴや、紙製の卵ケースを

緑色に塗ってうろこを表現したワニなどアイデアあふれる作品が勢ぞろいした。

杣山園長は「今年度は新型コロナウイルスの影響で時間が限られていましたが、見る人を感動させたり、驚きを与える作品がとて多かった」と話した。